







高士

しても沈痛さが一層烈げしいやうに  
私には感ぜられた、  
大和嘉津子さんの事を些云つて見  
が今も居る家の主人の姪である、  
の紹介で岡部先生が龍山小學の

都度江島は言を左右に托して支拂はるも野阪は根氣よく督促せしより昨々大晦日に勘定済みたるも江島は斯る僧位に五月過く催促され他人に恥をかたじけなくかされしで意志返しに郊ぐりたりと

は二月廿一日、寓宅に於て洋服の衣  
現金拾七圓入れ置きしに財布の傍  
に居る事翌朝判明し其旨西大開  
者に届出づ

日の論説『繁文縟禮の打破』は實に中つた卓説だ。現に或る高標な小の如きは吾輩が見てさへ三人は優員が出来ると只某妻君と特別の仲善云々のみで制服を着せて不相應の

● 革命清國 共

に起つて  
和を謳歌し？  
商品と是れを經商

...

